



別冊

FREE  
MAGAZINE

季  
寿し処



鱗

SUSHI-KIRIN

〒892-0842 鹿児島市東千石町 11-2 1F

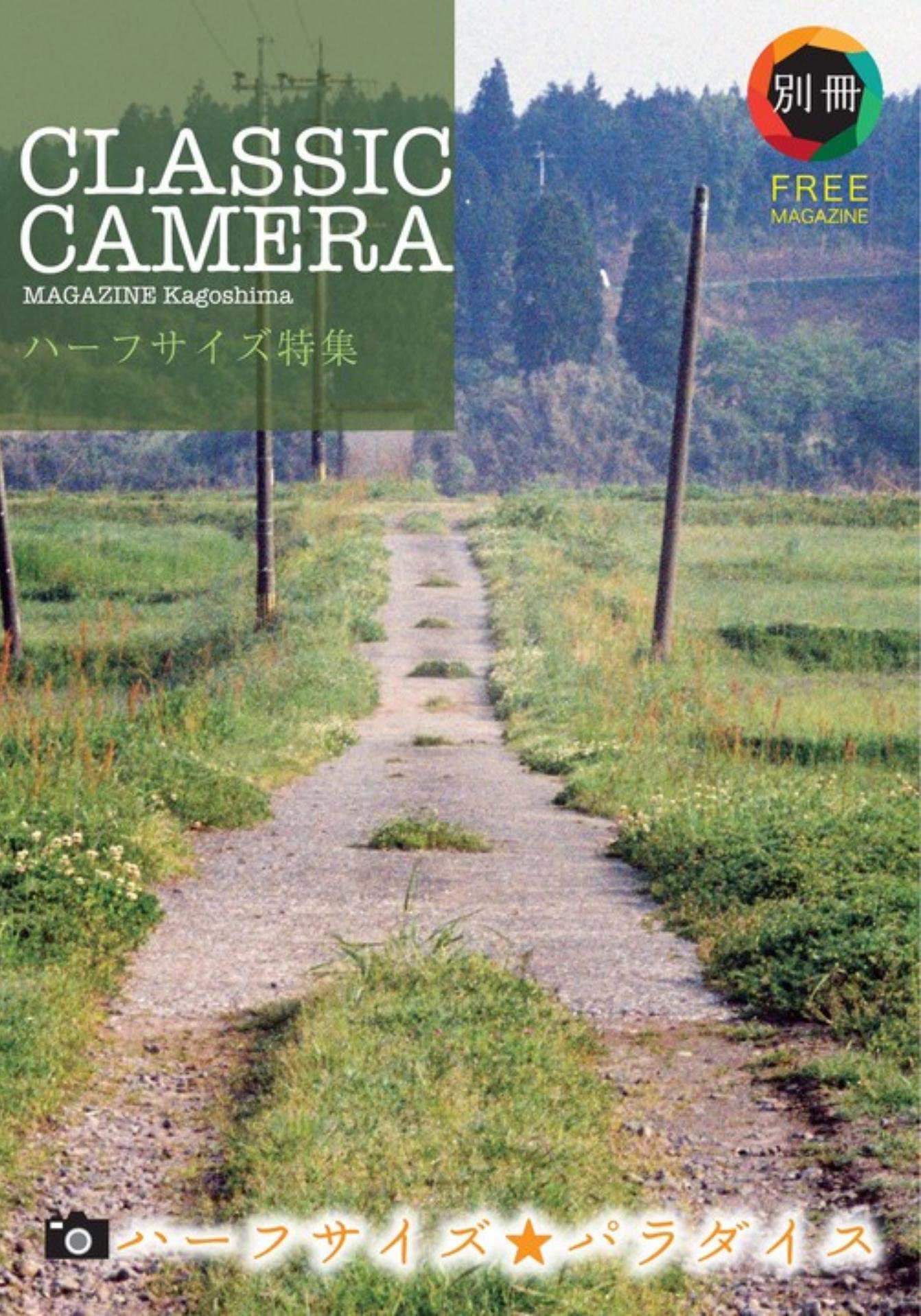
tel 099-248-9200 fax 099-248-9201



CLASSIC  
CAMERA  
MAGAZINE KAGOSHIMA

発行日：2012年1月26日  
編集：大脇直  
発行元：カメラサービス鹿児島  
〒891-0113 鹿児島市東谷山1-2-3  
サンパティック東谷山2F  
TEL/FAX 099-837-8556  
<http://cs-kagoshima.info/>

鹿児島発フィルムカメラ好き人間  
「13人が作った写真集」



ハーフサイズ★パラダイス

## CONTENTS

赤城 耕一 (Pen FT)	2
大脇 直 (ダイヤル 35)	4
岡元 剛志 (Pen F)	6
中村 淳・中村 藍 (オートハーフ・フェドミクロン)	8
吉岡 康弘 (Pen D)	10
西脇 巧 (オートハーフ)	12
四元 奈々 (Pen EE3)	14
濱五郎 (Pen D)	16
よしなが けいすけ (Agat 18K)	18
RYO (Pen EE2)	20
中島 秀二 (Pen EE2)	22
シンさん (Pen F)	24
カワノ ケンタロウ (フジ TW-3)	26



life design store  
**What**  
[www.web-what.com](http://www.web-what.com)

〒892-0828  
鹿児島市金生町3-1 山形屋中4階  
TEL.099-227-6580  
FAX.099-227-6580  
トイカメラ・トイデジ  
アルバム各種品揃え!

表紙  
写真



オリンパス PenFT  
ズイコー40ミリ F1.4

伊佐市の農道にて  
縦位置フォーマットなのでどうしても  
縦のアングルに固執気味。  
こんなに拡大して見ると、農道が東  
京タワーのように見えるのは私だけ  
でしょうか。

大脇 直

僕たち、  
**絶滅危惧種** なんです。

見捨てないで下さい。

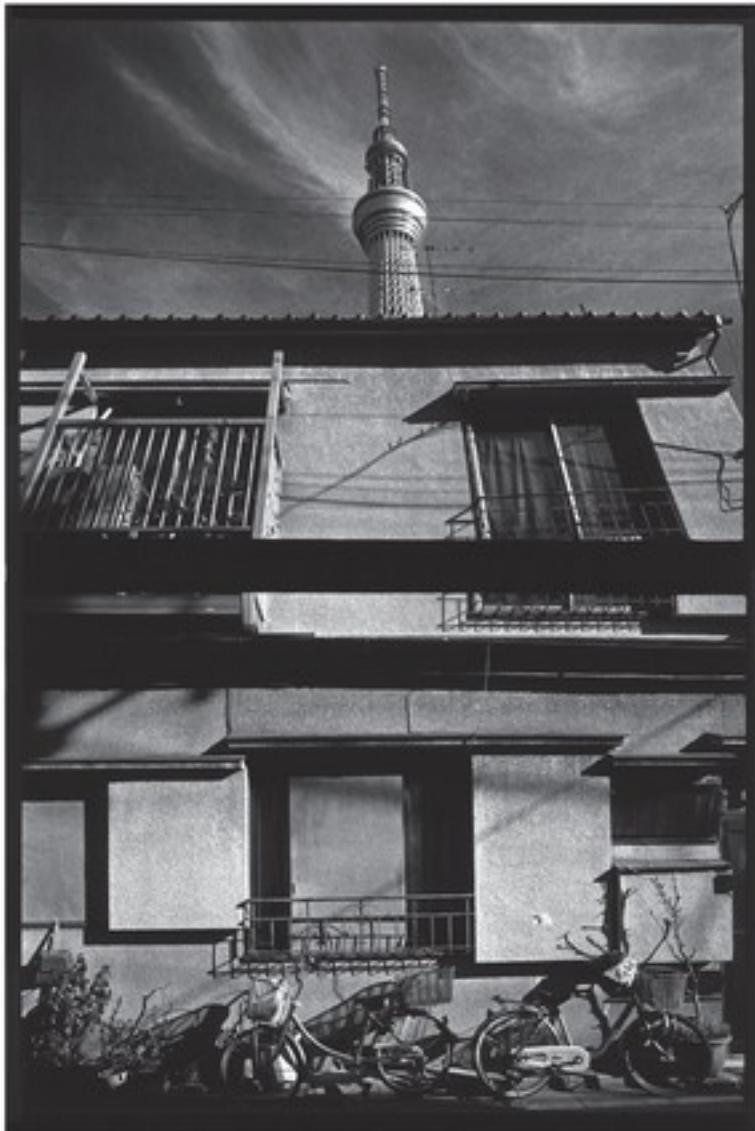


まだまだ働けます。

**Csk** カメラサービス鹿児島

〒891-0113  
鹿児島市 東谷山1丁目2-3  
サンパティック東谷山2F  
TEL・FAX 099-837-8556  
【営業時間】 9:00 ~ 18:00  
【休日】 日曜・祭日  
<http://cs-kagoshima.info/>  
[mail@cs-kagoshima.info](mailto:mail@cs-kagoshima.info)

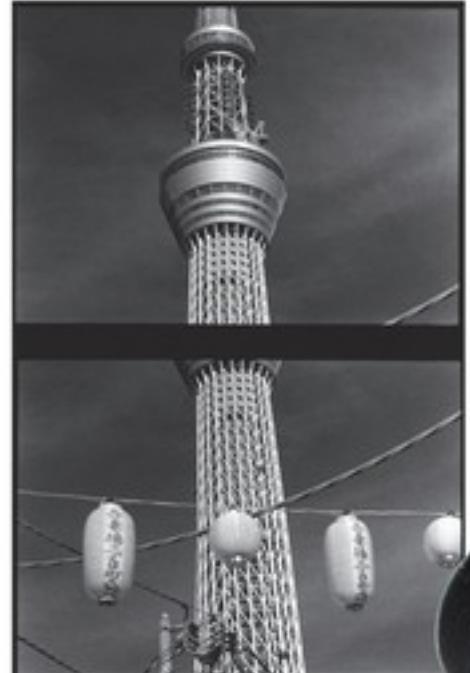
# 「オリンパスFTが見た! 東京スカイツリー」



オリンパスペンFT ズイコ-20ミリF3.5 絞りf11  
500分の1秒 トライX

## オリンパスペンFT

昭和41年(1966年)発売のオリンパスペンFTは、オリンパスFの外観を変えることなくTTL露出計を内蔵したモデル。 TTLナンバー方式の露出制御システムを採用。この他、一回巻き上げへの変更、セルフタイマーの内蔵など、さまざまな改良が行われた。



オリンパスペンFT  
ズイコ-70ミリF2 絞りf11  
500分の1秒 トライX

ハーフサイズカメラで撮影し、仕上がったネガを見るとき、いつも興奮する私である。小さく速なったコマを連続して観察してゆくと、時間の経過と共に、撮影時の気分、視線の移ろいなどを思い出すことができる。もともと、映画のフォーマットなのだから、時間を感じるのは当たり前だ。被写体は「東京スカイツリー」。これまで東京の下町でもあまり注目をされてこなかつた地区に現れた巨大な塔(ツリー)。数ヶ月に一度程度しか、工事現場には行かなかつたこともあるけれど、ある日行ってみると、まるで天からいきなり舞い降りてきたようにてっはんまでツリーは完成していた。ツリーの下では、いかにして全貌を画面に入れるかで四苦八苦しているアマチュアカメラマンでぎわっている。ハーフサイズカメラの縦位置でツリーを狙つてみたが、どうもしつくりこない。そこで画面を横位置にして、ツリーの上下を二

分割し、ツリーを画面内に封じ込めてしまおうと考えた。もちろん手持ち撮影だから、微妙にどこか、上下のコマは盛大にズレる。それはそれで成功だった。塔のてっはんから下まで肉眼で視線を移して行くさまがそのままネガに写し込まれていたからだ。



赤城 耕一

### プロフィール

1961年東京生まれ。東京工芸大学短期大学部写真技術科卒。エディトリアル、広告での撮影のほか、各カメラ雑誌でのメカニズム記事、ハウツー記事などを寄稿。現在「アサヒカメラ」(朝日新聞出版)において「銀塩交遊学」を、「月刊カメラマン」(モーターマガジン社)においてレンズ話、「ボケてもキレても」連載中。

著書に「定番カメラの名品レンズ」(小学館)「レンズ至上主義!」(平凡社)ほか多数。

<http://facebook.com/kolchi.akagi1>

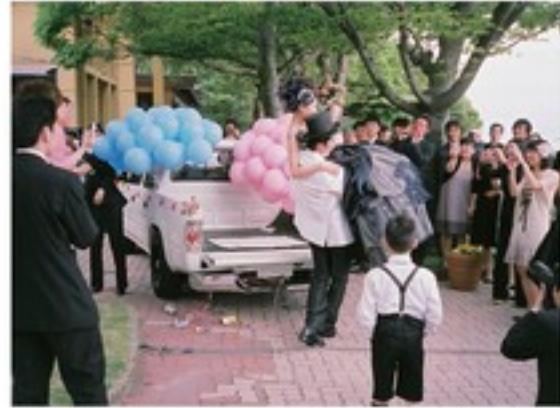
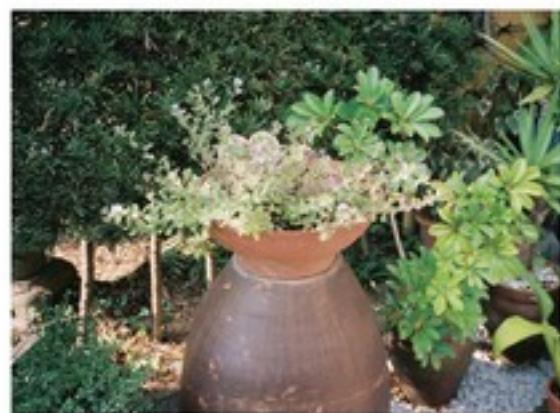


好評発売中

レンズ至上主義!  
赤城耕一著  
(平凡社新書)

銀塩カメラ至上主義!  
赤城耕一著  
(平凡社新書)





## 大脇 直

### プロフィール

大学にて写真を学び目覚める。

印刷会社に勤務。営業の傍らデジタル1眼での撮影もたまにこなす。

休日は数あるクラシックカメラの中から何台か選び同じ被写体を撮って比較したりカメラのコレクションが趣味。

# 「そんな昔にこんなに お洒落なカメラがありました。」

## キヤノンダイヤル35

35mmレンズシャッター式ハーフサイズカメラ  
1963年(昭和38年)11月発売

スプリングモーターによるフィルムの自動巻き上げ・自動巻き戻しが特徴で、露出計用のCDS受光部の形がその頃の電話機のダイヤルに似ているところからこの名称がつけられた。



私がこのカメラを手にしたのは3年前のこと。よくカメラ雑誌等に掲載されていて、その特徴的なデザインがとても気になっていた。

ある日、カメラサービスの松原氏にその事を話たら、うちにもありますよとの返事、即座にオーバーホールのお願いをして、手に入れることができた。手にしてから感想として、前記通りデザインがとても秀逸で、今の時代にも充分通用すると思う。以前読んだ雑誌で、「未だにこのデザインを超えるデジタルカメラは出現していいな」との記述があったが、さすがに昨今は個性的でデザイン的にもすぐれたデジタルカメラも登場してきたはいるようだ。でもこのカメラの表面のアルマイトの質感ががとても良くて、全然古臭さを感じさせない。

キヤノンの社員が遊び心のつもりでデザインしたものが製品として採用されたらしい。



イブが一番気に入っている。使ってみての感想は、いつも使い慣れた他のハーフサイズは簡単な距離合わせの押さえがちだ。でもゼンマイ仕掛けのオートワインダーの音とグリップを手にした時の操作感はとてもすばらしい。それから他のハーフサイズとの決定的な違いはフィルムが継続してフレームが横型になること。よつて縦型の写真を撮ろうと思うと少しカフコ悪いこと。いつも横型の写真しか撮らない。逆に、パンとかオートハーフでは縦型の写真しか撮らないことに決めている。

ハーフサイズの醍醐味は、シネマサイズとも呼ばれるフォーマットに、連続して並んだコマが物語をつくっている様な撮り方が最高なのだけれど、今だに満足した並びになったことがない。

もうひとつ残念なのはフィルムを送るスロットの山が一箇所欠けていてフィルム装填がとてもむずかしい事。ジャンクをもう一台捗して修理をお願いしてもつと稼働率をあげたいと思っている今日この頃。



RIKKAGAMA

<http://rikkagama.main.jp>

ハーフサイズ★パラダイス



ハーフサイズで風景写真  
旅のお供はコンパクトカメラが一番。今回はpen Fで風景に挑戦。  
現像からあがったばかりのスリープをライトボックスにかざす。流石に「小っちゃい!」なあ。



岡元剛志



penF (D.Zuiko Auto-S 38mmF2.8付)

使用したカメラはレンズの開放値がふつうF1.8のところがF2.8。  
この個体はpen250万台突破記念セット(1966年発売)らしい。  
レンズがくもっているのか?コントラストが低く暗部がしまらない。かわりに、露出オーバー気味でも空や雲がとばずに残る。  
残念なのは、逆光にすこぶる弱いこと。透明感はあるが色は洗め。その分スキャンするの楽である。  
penFをボジで撮影を楽しむコツは、露出を決めたら、フィルム1本72コマを継位置構図のままで、一気呵成に撮りきることだ。

岡元 剛志

プロフィール

1960年誕生。164cmのスリムとはいえないコンパクトボディに近視兼遠視の小さな目玉が2つ。  
50年使い込んだやや乱視も入った水晶体を搭載し、  
天然ボケのはいった脳細胞はいたって平凡なスペック。  
プレッソン、ドアノー、ロニスに心酔する。



つばめ文庫

鹿児島市武岡1-23-7サブセンターたけおか  
tel 099-281-2729  
<http://tsubamebunko.chesuto.jp/>

# 「さくらじま逍遙」

「活火山」のイメージが先行し、「島」としての写真をする機会は意外に少ない。  
流れ込んだ溶岩がつくる入り組んだ海岸線や起伏に富む溶岩大地、島内のあちこちから見上げる桜島は魅力に富む被写体だ。

桜島

ハーフサイズ★パラダイス

フェドミクロン



オートハーフ SE2



中村 淳

プロフィール

ホッピー片手に酒場放浪記を見ることが唯一の癒し  
疲れた44歳

中村 藍

プロフィール

レッчиリと RIZE が  
耳から、はなれない  
14歳 受験生

# 「父と娘のはんぶんこカメラ」



## リコーオートハーフ SE2

35mmレンズシャッター式ハーフサイズカメラ 25mm F2.8レンズ  
スプリングモーターによる自動巻上搭載  
1976年発売



## フェド ミクロン

旧ソビエト製ハーフカメラ 30mm F1.9レンズ  
露出不足では、シャッターが下りないが、マニュアルでの撮影もできる  
1968~86年まで製造

娘おとーさんが、何とかケースがベタベタしているカメラをくれた。小さな目玉の箱型カメラ、「リコーオートハーフ」です。おとーさんもその昔、もらつて使っていたらしい。でも、シャッターも切れないと、レンズも白く、くもつている。さうそくカメラサー・ビスへ。松原さんは、ケースを開ける前から、「直りますよ!!」と云々。この人は、スゴイ! 神か…! そして、出来上がりまし。松原さんは、ケースを通してみる。た。フィルムを通してみると、どうやら「倍」撮れるらしい。ネジを巻かないといけないと、か、ファンダーの「赤丸」とか、「黄色」とか、今、使っているカメラとは随分違う。シャッターを切ると、「じいっ」と自分で巻き上げる一で、も、シャッター音が小さくて不安になるんけど、ちょっと、生き物みたい。今まで、「一枚一枚、じっくりと撮る感じ」だったけど、「このカメラは、なかなか、撮り終わらない」。



父半分ずつ書こうって言つたのに…  
ところで、父は、どうしてフェドミクロンなのかと申しますと。  
最初に買ったレコードは、「ザ・スター・リン」だつたし、キング・タイガーやリギダントが、かつよかつたし、シマイザーよりバラライカ:(自分の中の、ありつけのソビエト)でも、ウォッカよりは、金官焼酎カボス割ですね!!  
フェドミクロンは、継長フォーマットのハーフカメラなので、ついで、向こうまで延びてある道とか、見上げる高さの塔など、ビルとビルの間の写真ばかり、撮つてしまふのです。(父)

娘おとーさんが、何とかケースがベタベタしているカメラをくれた。小さな目玉の箱型カメラ、「リコーオートハーフ」です。おとーさんもその昔、もらつて使っていたらしい。

い。そして、どこにでも持つて行けて、小さなレンズなのに、くつきり撮れて、可愛くて、お気に入りのとうてもオリジナルなカメラなのです。(娘)

エスニックファッションと雑貨のお店

Sabai サバイ

日置市伊集院町徳重327-16  
キャトルセゾン1F  
099-272-5652



吉岡 康弘

プロフィール

1968年生。

カメラとフィルムと暗室が好物。

# 「私の PEN」



## OLYMPUS PEN D

1962年(昭和37年)最高級のペンをめざしたオリンパスペンDが発売されます。

コンパクトなボディの中に、F1.9の高性能大口径レンズ、高速1/500秒シャッター、LV値直読式内蔵露出計などを詰め込んだ「プロ仕様のペン」。それがオリンパスペンDでした。

僕が初めてペンを見たのは小学4年生のとき。叔母が従兄弟たちをつれて訪ねてきたときに僕らの写真を撮ってくれた。カメラに興味などない頃だったが、父が使っていたヤシカエレクトロよりずいぶん小さなカメラだと思った。このペンというカメラに特別な思いを抱くようになるのは30数年後。

さて、私のペンD。カメラサービス鹿児島の商品棚のすみに長く置いてあったもので、カメラサービスに行くたびに気になっていた。価格は露出計の修理ができないとのことで極めて良心的な価格であった。

購入時にオーバーホールを依頼した。ついでにちょっと痛んでいた革の貼り替えと内蔵露出計のかわりにコシナのVCメーカーが載せられるようにアクセサリーをつけてもらった。オーバーホールを担当してくれた松原氏はボディに穴を開けることを気にしていたようだが無理にお願いした。

見事なオーバーホールとイガワ氏作のケースとMOKIIS氏作の



ストラップで快適に使っている。(イガワ、MOMOKIISの両氏はクラシックカメラマガジン一号からのメンバー) ペンで撮った写真のベタ焼きを見るのはとても楽しい。タテのコマが並ぶ。他人が見たらただの古びた街の写真だろうが、じつとながめていると撮影した時の足取りや心の動きがじわっとよみがえってくる。まるで動きのぎこちない古いモノクロ映画みたいだ。

SEKIGUCHI  
KAJITEN

関口鍛冶店  
よく切れる包丁打ちます

和歌山県田辺市新庄駅前  
genzo5963@zb4.so-net.ne.jp



ハーフサイズ★パラダイス



手持ちで構図を決めてパンしながら撮影、自動巻上げでパノラマ撮影できますよ。



西脇 巧 (昭和42年生まれ)

プロフィール

兄のすすめで Nikon FE を購入、F3 に手を出してカメラの虜に、現在はレンジファインダーや中判カメラにも手を出し、フィルムカメラの奥深い世界を体感中。まだまだ底が見えません！

# 見つけたら即ゲット！

## リコーオートハーフSE

リコーオートハーフSE(1967年9月発売)オートハーフEにセルフタイマー、オートスタート機能(新しいフィルムを装填した際に、自動的に1コマ目までフィルムが送られ、空写しをしなくて済む機能)が付加されたもの。鏡面シルバーと波紋柄ブラックの二色が発売された。



ある雑誌でこのカメラを初めて目にし、シンプルなデザインでスクエアな感じに一目惚れしました。雑誌の紹介文は「誰もが目を奪われるレトロデザインが新鮮。露出はAEでピントは2.5m固定。シャッターを押したらゼンマイで自動巻上げ。こんな素敵なかめらはもう生まれないでしょう。見つけたら即ゲット！」

それからというもの中古店を探してはみたがなかなか見つからず、CS鹿児島さんならと思い訪問。僕の思いを知っていたかのようにオートハーフが実際に触らせてもらいデザイン・質感ともに期待以上!露出計もまだ大丈夫とのこと、もう即ゲットです。実際に使用してみると、フィルムを装填してゼンマイ卷いてシャッターを押すだけ、連写も出来ますしセルフタイマーもあります、更に電源を必要としないうえフィルムも通常の倍撮影できるのです。

レンズは 25mm f2.8 と明るく私的には発色も良く描写も必要充分な性能、ピントが 2.5m 固定なので被写界深度が浅い場合などは注意が必要ですが、快晴の屋外であれば問題なく撮影できます。

ポケットに入れて持ち歩くだけで楽しいみんなに見せたくなる本当に素敵なカメラです。



写真の事なら フォトファミリー TEL 099(206)6953



〒890-0056 鹿児島市下荒田3丁目39-12

- 記念写真
- カラープリント
- 証明写真
- デジカメプリント

☆写真のことなら何でもご相談下さい。



ハーフサイズ★パラダイス



四元 奈々

プロフィール

垂水市在住

大学の部活で写真を始めました。

わりとお堅い仕事についてます。

最近よく感じるのは「ストレスの最大の解消法は創造と妄想」です。

# フィルムで撮ることの緊張感と安心感

OLYMPUS-PEN EE-3

発売年月:1973年5月

ペンシリーズで最後まで生産されたモデルがこのペンEE-3。  
1973~1986年までの長期間にわたり、販売されたロングセラー機。



先日、テレビを見ているとあの青色の猫型ロボットが誕生するまで、あと100年という所まできただことを知りました。なるほど時代はそんな所まできているのかーと妙に感慨深いです。思い返せば子供の頃、音楽はテープで録音していたし、電話は家にあるものでした。そして、手紙は郵便で送るものでした。ほんの少し前までは当たり前だったことが当たり前でなくなりました。音楽はダウンロードするもので、電話はいつものように繋がるものの、メールは書けば直ぐに相手に送れて、写真是撮つて直ぐに見れるものになりました。漠然と「未来にいるなあ」と思ってしまいます。そんな時代になぜ今、フィルムカメラで写真を撮るのか。そんな風に聞かれると写真家でもなく、深い考えを持たぬ私にはもう、「なんとなく好きだから!!」としか答えられません。それはもう何となくです。何となく。

今回の写真是OLYMPUS-PEN EE-3にて撮影しました。このカメラと出会ったのは一年半前。恥ずかしながら購入するその時までハーフサイズカメラの存在を知らず、ハーフ?何それ?何故にファインダーが縦型なの?と疑問でいっぱいでした。OLYMPUS-PEN EE-3は1973~1986まで作られたカメラ。自動焦点のため使い方はシャッターを押すだけ。露出が不十分になるとファインダーに赤いバロがでてシャッターがロックされます。自動焦点でとにかく簡単に「女性子供」が撮りやすいカメラであるようです。なるほど!確かに私はそこにはカテーテルズされる。外観は小さく大変可愛ら



しいです。フィルム数量のカウントが72枚まであります。「さあ、いつものフィルムで2倍撮れるから怖がらず」に撮つてらうん!と言っている様です。そろそろそういうなら、つづもつうだ。と本当に「気軽に撮るわけです。もちろんフィルムですから、その場で見る事はできず、取り終わるとフィルムを手動で巻き上げ取りだし写真屋さんに持つていきます。小時間ドキドキしながら待ち、写真屋さんに再び来店。「どうにかこうにか上手く撮れていますように。」と祈りながら、店員さんより素早く受け取り、しかもべき代金を支払う。そしてすぐさまあわただしく袋から取りだし確認。自分の腕の無さに愕然。人が見ると無駄なドラマであるわけですが、あればなんとなく顔をほころばせて「さすがフィルムカメラ。味わいが違うな。」と一人ごちながら帰るわけです。全くもつて見るのは見なくなってきた緊張感な様な気がします。出でる人が見ると無駄なドラマであるわけですが、これがフィルムカメラ。味わいが違うな。」と一人羨みながら帰るわけです。全くもつて見るのは見なくなってきた緊張感な様な気がします。出来なくなってきた緊張感な様な気がします。このOLYMPUS-PEN EE-3が発売されたのは1973年、今から約40年前の事。そのカメラが昔と変わらずに写真を撮れる事に安心感を感じます。單純な作りだからこそ、丈夫で長持ち。最後に勝つのはアナログだ。別に何と勝負しているわけでもないのですが、そう思います。今から100年後。出来るならば22世紀も見えてやろうという心意気で生きているわけですが、フィルムカメラで写真を撮るわけです。



西洋古道具 トロイメロイ

鹿児島県姶良市平松5288

TEL 0995-56-0423

<http://toroimeroi.exblog.jp>



## 濱五郎

### プロフィール

鹿児島で生まれ育ち、数年前に長崎に輸出されたナマケモノ。

ひょっとしてナマモノかも。

近年はTwitterで生態観察できる。Twitterユーザー名はhama\_goro。

# 「OLYMPUS PEN D Vs. The World」



## OLYMPUS PEN D

最高級のペンを目指して作られた、シリーズ中-最上位モデル。  
F1.9の高性能大口径レンズを採用し、1/500秒シャッター、  
セレン光電池式LV値直読内蔵露出計を搭載した本格的なプロ仕様

例えば、会社の同僚と連れだって居酒屋に行くとする。店に入つて店員に誘導されて席に着き、ほとんどの人（特に男性）はこう言うのではないか。「とりあえず、生。」つまるところ半世紀前に作られたこのオリンパスペンDと言うカメラは、僕にとってそういうカメラだ。大口径レンズなので夜間撮影もでき、露出計付きで電池もいらず、36枚撮りのフィルムを1本ボケ幅に突っ込んでおけばそれで十分。とりあえずこれさえあれば写真は撮れる素晴らしいカメラ。

しかし、このコンデジ全盛の時代、ハーフサイズカメラとは言い訳の聞かないカメラだと思う。例えば大判・中判などのフォーマットであれば、フィルムの粒状感や表現力が、35ミリ判であればこのカメラは銘機だから、などといった言い訳が立つが、一般大衆に向けて売りだされたハーフサイズカメラは現代において特にこれといったアドバンテージをもたない。それはこのハーフサイズカメラこそが今のコンデジの祖先だからなのではないか。小さくて、たくさん撮れて、高級機ほどではないけどきちんと写るといつた性質は、まさにコンデジのそれだ。もちろんコンデジの方が時代を経た分、格段に進化している。より小型で、ズームもでき、高感度設定も簡単にできて、フラッシュも焼けて、動画まで撮れて、防水性能もあって……。

しかし、そこまでの機能は僕には必要がない。必要なのは正確なシャッターと絞りと操作性の良さだ。



ペンDはマニュアル操作がやりやすく、レンズも高性能かつ僕好みの標準（35ミリ判換算で47ミリ）で、おまけに露出まで測れるのでフィルムカメラをメインに使つていてる僕にとって大変なサブカメラだ。これからも、カメラサービス鹿児島で直せる限り使つていいと思う。

この欄を読んでいるフィルムカメラをまだまだ使つていいこうと思っているそこのあなた。ぜひ一度よく作りこまれたハーフサイズカメラを使つてもらいたい。きっと気に入つてもらえると思う。中でもペンD、これには自信を持つて薦められる。フィルムサイズこそはハーフサイズだが、その基本性能と小ささで世界の名機と戦える、小さな巨人なのである。

## JAPONICA SEVEN

家具再生・製作  
電話099-255-2928

<http://japonica7.chesuto.jp/>



## コピーじゃないロシアンハーフカメラ

Photo & Text / 吉永圭介 Keisuke YOSHINAGA



とても軽いので首からさげているのを忘れるくらい。日常のシャッターチャンスを逃さないよう、なるべく持ち歩くようにしている。



### Agat 18K 【あがーとじゅうはち けい】

旧ソ連の BelOMO (ペラルーシ光学機械協会) 製。プラスチック製でとてもチープな作りだが意外とよく写る。

ピントは目測。露出はマニュアルだが、レンズまわりのお天気マークを参照できる。通常のボディーは黄色だが、今回はレアなパープルモデルを紹介。大きさはタバコの箱ほどでとても軽く、日頃のお散歩カメラとして最適だ。

ちなみに Agat とは瑪瑙という意味。何かとコピーでデザインが多いソビエトカメラのなかでは珍しく独自のデザインである。



### よしなが けいすけ

#### プロフィール

1978年生まれ。熊本県八代市在住。2005年、学生の頃に金属カメラの独特の質感とモノクロプリントの美しさに魅せられ写真をはじめる。以来、クラシックカメラにモノクロフィルムのスタイル一筋。街や路地裏を歩き印象に残ったシーンを撮ることが多い。旧ソビエトや東欧のカメラには目がない。

今回は金属カメラにモノクロというスタイルを脱却し、プラスチックカメラにカラーネガでゆるく撮ってみた。



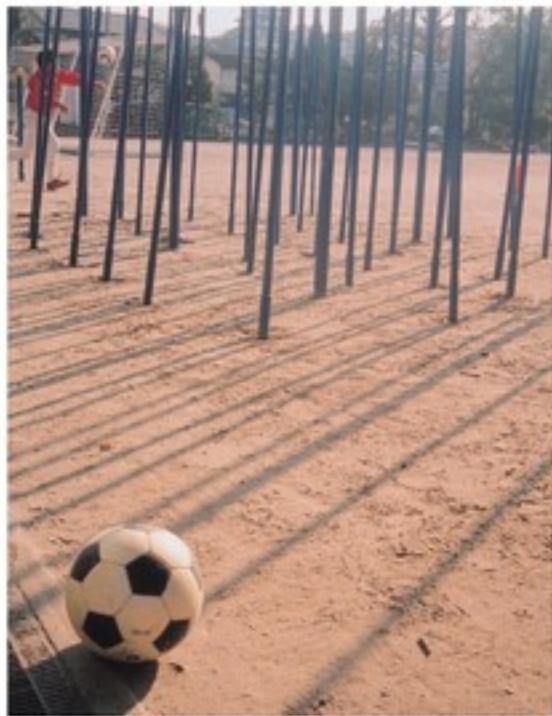
フィルム装填は上のようにカメラを2分割しておこなう。35mmフィルムを使うカメラのなかで最小最軽量の部類に入るとと思う。作りはとてもチープなので、しっかりと閉めないと光線漏れの危険性がある。

ストラップについている蓋を開めると左のようになる。オークションでは十数ドルが相場。色違いがあるのでその日の服や気分に合わせてチョイスすることもできる。



nest coffee  
SPECIALTY COFFEE SHOP

<http://kinenbirose.com>



## OLYMPUS PEN EE2

お手製のストラップ付き

レンズは28mmF3.5、固定焦点、  
シャッタースピード1/30、1/250秒自動切り替え、  
絞りを自動調整したペンEEにホットシューを追加



私の自宅の周りの風景は、小学生の頃から変わったのかな?でも古いカメラで撮影したらいつの間にか昔に戻ってしまう。そんな近所を1時間で54枚撮りきった。まさに手当たり次第に撮れるハーフサイズの楽しさ。

RYO  
プロフィール  
(1962年生まれ)



膳藏  
-ZENZO-

鹿児島市東千石町8-10 錦ビル2F

TEL099-226-0930

完全個室なので  
接待等にバッチリ!!

|厳選素材の和食・郷土料理と  
美味しいお酒をゆったり座敷で…

営業時間/17:00~25:00  
定休日/なし 収容人数/27名+個室+カウンター



中島 秀二

プロフィール

1957年生まれ。

夫婦ともすっかり、写真の虜になってしまった。

ネガフィルム、ポジフィルム、白黒フィルム、デジタルと色々撮影しているが、やはり、フィルムでの撮影が心を込めて対象物の本質を写せるような気がする。

## 「日々の出来事」

### オリンパスペン EE-2

シャッターを押すだけで写る。しかも暗いとアッカンバーと舌を出して撮影拒否、何とも可愛いカメラです。



毎日の暮らしで出くわす色々な情景ハーフサイズカメラで写す日々は、気軽に押せるシャッターのおかげで、何も考えずにテンポ良くその場の状況を写し残す事が出来る。なんにもとらわれず、思うがままにフィルムに残せる気軽さ、が1眼レフカメラの様に構囲等にとらわれる必要がない。これからもこの気軽さで日々の情景を収集しフィルムに残していきたい。

## 野元光次税理士事務所

〒890-0007 鹿児島市伊敷台一丁目19番6号  
TEL 099(228) 5383  
FAX 099(228) 5308



*lh*  
design

猫好き、カメラ好き  
猫好き、たまにウクレレ  
気まぐれデザイナー



OLYMPUS PEN F

中古で買ったお気に入りカメラ  
露出計がないので、勘と経験で  
試行錯誤中。  
レトロな写りが最高です。



*Half time*  
photo&text/shin

サイズは半分…  
でも、撮る時間は季節が  
移り変わるほどかけちゃう。  
そんなスローペースが  
合ってるんだな～

古書リゼット

鹿児島市谷山中央7丁目45-17

電話 099(210)2718



## カワノ ケンタロウ

### プロフィール

鹿屋市在住。基本的に古い物好き。

3匹の猫と100台を超えるカメラと生活（半分以上は故障中）。

## 「フジ最後のハーフカメラ」

### Fujifilm TW-3 ツウィング

1985年(昭和60年)3月発売  
レンズを180度回転させてワイドと3倍望遠を切り替えるカメラである。



結果はご覧の通り。写真の腕を差っ引いてもらって、画質というか雰囲気というかは案外いいって思う。ちゃんと写ってる!←この部分はフジノンレンズだからやっぱりタンポされてるんだなと感心した。

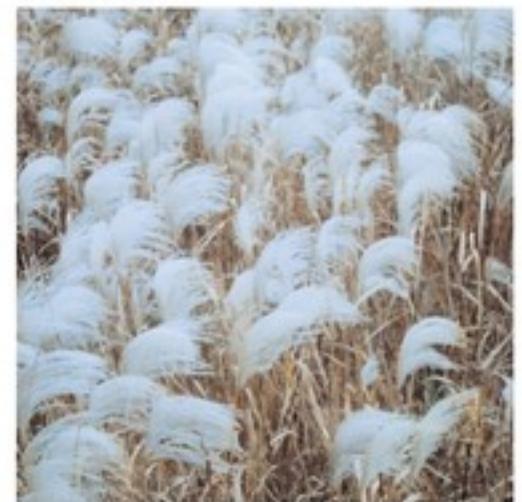
基本的にはカメラ任せなんでラクチンなんですけど、普段機械式のゴチャゴチャしたカメラを多用している私には物足りなさを感じる訳で。それでもデジカメよりは楽しい訳で。

撮れた写真が結構良かったんで、もうちょっと使う回数増やそうかな?

際物的見た目で買った(安かったし)。正直デザイン的にはそう萌えない。外装プラだし。でもフィルムのカメラだし、ハーフだし!前面のレンズ切り替えというアイディアは安いなズームなどよりは好感がもてるというもの。しかも!切り替わるのはレンズだけではない。ファインダーも運動して切り替わる贅沢だ。

発売されたのは1985年で、ハーフ版のカメラとしては末期だと思う。まだ私も小汚いガキで、ファミコンに夢中な頃だ。ちなみにドラクエ2よりも早く発売されている。残念ながらファミコンの多くは現役引退しているが、意外とフィルムカメラは現役が多い。

今回の企画にと思い、思い出して使ってみた。実のところ、手に入れてから一度も使っていなかった。特別な理由はないが、なんとなく。やっぱりプラ外装からか?



フィルムは  
もちろん

デジカメ  
プリントも!!

ついに仕上げ

でやってます。

松下写真 にお任せください

鹿屋市新川町(中央消防署近く)

TEL0994-43-0690

フォトカフェ ヒコマ /1Fブチギャラリー& カフェ 2Fギャラリー・レンタル暗室・モノクロ教室

# Photo Cafe HIKOMA

日本を代表する写真家「東松照明」先生が名付け親で  
2008年5月にオープンしたフォトギャラリーがあるカフェphoto cafe HIKOMAです。



HIKOMA マスター

T891-0113 鹿児島市東谷山1-2-3 サンパティーク東谷山2F  
TEL/FAX 099-837-8556  
<http://cs-kagoshima.info/>

CLASSIC CAMERA 別冊ハーフサイズ特集  
ニジドクで好評配信中!!  
クラシックカメラのVol.1～Vol.3は  
在庫なしの為、  
2次元読書にてご覧ください。  
最新号 配信中

ニジドク 渋上印刷 検索

長崎市浜町11-3  
tel & fax 095-823-7447  
営業時間 9時～21時  
定休日 第1水曜日

M-SHIMA AUTO  
kagoshima yamada  
TEL 099-297-4916  
<http://jelauto.officelive.com/>

後編集

大脇直

やっと発行にこぎつけました。吉岡さんの発案から3年  
越しに実現しました。ハーフ判の別冊なので洒落で本も  
ハーフ判です。いかがでしょうか?個人的には最近  
PenD3を手に入れて、それがお気に入りなのですが、他  
メンバーはPen系が多いだろうとあえて、ダイヤル35で  
参加しました。Demiの参加があればもっとバラエティに  
富んだのですが、他にもヤシカやコニカ、ミノルタ京セラ  
の等、代わり種で我らがメンバーのキヤノンA-1改  
(Vol.1/2参照)などいろいろな魅力的なカメラが存在しま  
す。ペタ焼きを見る楽しみや、判に2コマプリントしたり色々  
な楽しみ方がありますが、紙面が足りませんでした。この  
本がきっかけでハーフサイズを使う方が増えてくれれば本望です。

やしかく  
鹿児島市山之口町7-27倉ヶ崎ビル3階  
TEL 099-223-0214

吉岡康弘  
「クラシックカメラマガジン」の書い出しへとしては今  
回のハーフ判の完成は嬉しい限りです。ハーフサイズカ  
メラということで呼びかけたので参加者が大きく減るの  
ではと心配していましたが13名の参加を頂きました。意  
外といろんんですね。また、出てくるカメラはほとんどペ  
ンじゃないかと思っていましたがさすがカメラサービス鹿  
児島に集う人たちです。舶来から国産まで10種類のカ  
メラがそろいました。  
冊子作りと一緒に楽しんでくださる仲間と手にとって  
ページを開いてくださる方々と広告のスペースを快く引  
き受けてくださった方々に心から感謝します。ありがとうございました。

とんかつ  
開花亭  
かいわてい  
【谷山本店】 TEL.099-267-4003  
【荒田店】 TEL.099-253-9001

OPEN/PM18:00～25:00  
(24:00オーダーストップ)  
T891-0114 鹿児島市小松原2丁目3-1  
TEL : 099-269-2273  
携帯 : 090-7156-4686

大切な思い出はDVD・ブルーレイに安心保存!  
ビデオ・DVD ブルーレイ  
ブルーレイダビング  
卒業記念、スポーツ少年団、クラブ活動の記録ビデオ収集、  
結婚式ビデオ収集、余興ビデオ収集もやっております。  
Csk カメラサービス鹿児島  
TEL 099-0113  
鹿児島市 東谷山1丁目2-3  
サンパティーク東谷山2F  
TEL・FAX 099-837-8556  
【営業時間】 9:00～18:00  
【休日】 日曜・祭日  
<http://cs-kagoshima.com/>  
[mail@cs-kagoshima.com](mailto:mail@cs-kagoshima.com)

△ 入園式 △ ひな祭り △ 七夕  
△ 卒園式 △ 家族旅行 △ 誕生日  
△ 敬老会 △ 米寿祝い △ 新築祝い  
△ 誕生会 △ 運動会 △ 発表会  
△ 入学式 △ 卒業式 △ 七五三  
△ 結婚式 △ 社員旅行 △ 会社案内  
…などなど!

当時の思い出や懐かしさを  
再び蘇らせませんか?